

## 本時のねらい

高度経済成長が、日本国民の生活をどのように変化させたかを資料から考え、プラス面とマイナス面を考えることができる。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

教科書や資料集だけでなく、インターネットも積極的に活用し、多くの情報の中から適切な資料を選択する力の育成をねらった。

参考として配付した資料を班で常に確認できるようにし、参考資料から課題解決に向けて必然性のあるコミュニケーションを行うことをねらった。

## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレットPC
- ・カメラ機能
- ・プロジェクト
- ・Google Classroom

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前時の学習を振り返る。</li> <li>○本時のねらいを確認し、解決に向けた見通しをもつ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の経済が成長する中で、国民の生活はどのように変化したのでしょうか。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員が作成したスライドを提示し、前時の学習と本時のねらいがつながるようにする。</li> <li>・本時のねらいを達成するために、自分なりの見通しをもって、学習に向かうよう伝える。</li> </ul>
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○以下の2つの質問に対して、資料やインターネットから自分なりの考えをまとめ、班で交流する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピックが経済成長につながった理由は何だろう。</li> <li>・高度経済成長は国民の生活をどのように変化させたのでしょうか？2つの面から考えましょう。</li> </ul> </li> <li>○班での交流を通して、自分の考えを再構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの発信元や引用元などから、調べた情報が正確かどうかを判断するよう伝える。</li> <li>・生徒一人ひとりが異なる資料を持っているので、互いに見せ合いながら話し合うよう伝える。</li> <li>・いくつかの班の考えをスクリーンに投影し、参考にするよう伝える。</li> </ul>
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えや本時の学習で学んだことなどを記入し、写真を撮って、Classroomに提出する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の考えや振り返りをClassroomで提出することにより、瞬時に確認することができ、生徒一人ひとりへの適切な指導へとつなげる。</li> </ul>

## 1人1台端末を活用した活動の様子

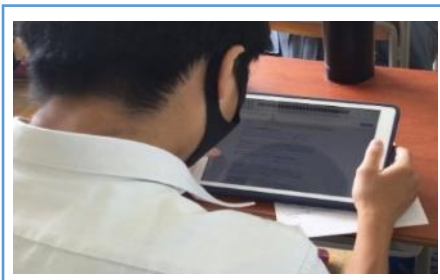


写真1：インターネットで検索し、自分の考えの根拠となる資料を探している場面



写真2：参考資料から、自分の考えをまとめている場面



写真3：それぞれの考えや意見をつなぎ合わせ、問いに対する考えを班でまとめている場面

## 児童生徒の反応や変容

- ・「日本の高度経済成長」という時代の変化の中でも、「文化」についてはイメージが難しい場面もあった。しかし、Classroomを活用して複数の参考資料の中から一人ひとりが責任をもって担当することで考えを深め、さらに自分の考えをまとめるためにインターネットで必要な情報を見つけたことなどを班での交流を通してつなぎあわせることができた。
- ・班での交流を通して、自分の考えを再構築することができ、高度経済成長期の人々の生活についてまとめることができた。
- ・本時の学習を通して、「現在の日本には、第三次産業が多い理由」についての理解も深めることができた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

本時の学習では、班員1人に対して1つずつ、計4種類の参考資料を配付した。1人1つの資料を担当することによって、班での交流で意見をまとめる時に、参考資料を活用して相手にわかりやすく説明することができていた。また、自分の調べた情報をもとに、考えを伝えることもできていた。それにより、言葉での説明だけでなく、自分の根拠を視覚的に明示しながら説明することができ、学習内容への理解をより深めることができた。